

いじめ・不登校対策の徹底

上益城教育事務所

「心の居場所」としての学校・学級づくり

- ① 「子どもの居場所づくり推進テーブル」の4つの視点で行事や日常活動を見直し、魅力あるものへの改革
- ② 家庭や地域と連携した道徳教育の推進
- ③ 児童生徒一人一人が「分かる・できる」「好き」になる授業づくり

児童生徒の自主的活動の充実

- ① 自己の存在感を味わう、児童・生徒会活動や学校行事等の活性化
- ② 共感的な人間関係を育てる、互いの良さを認め合う活動や異年齢交流、グループ活動等の充実

児童生徒一人一人のリスク管理

- ① 校長を中心とした組織的な指導体制の構築
- ② 多方面からの情報の収集と記録、全教職員での情報共有
例) 心のアンケート抜粋版や心と体の振り返りシート等の継続的・計画的な活用と、個別指導記録の活用
例) 幼・保等、小、中学校間の連携推進
- ③ 普段からの家庭連絡・訪問と「愛の1・2・3運動+1」の徹底

専門家や関係機関等との連携強化

- ① 校内支援委員会（いじめ・不登校対策委員会）、ケース会議、連絡協議会等の定期的な実施
- ② SSW、SC、学校支援AD、関係機関の積極的かつ迅速な活用
- ③ 教育支援センターやフリースクール等の連携・活用